

使徒信条

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同きょうどうの教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、

願わくは御名をあがめさせたまえ。

御国をきたらせたまえ。

御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。

我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、

我らの罪をも赦したまえ。

我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。

国とちからと栄とは、

限りなく汝のものなればなり。アーメン

初めて礼拝に参加なさる方への御案内

- ・教会の礼拝は、信者だけのものではありません。どなたでも、いつでも参加できます。
- ・礼拝は、「見えない神と対面するとき」です。砕かれた自分を携えて礼拝に臨みましょう。
- ・礼拝では、イエス・キリストを証言する聖書を読み、その聖書を説き明かす説教が行なわれます。イエス・キリストの御言葉と生きる姿を通して、私たち自身の生きる道を尋ねましょう。
- ・礼拝では、讃美歌を歌い、祈ります。これらは神への信頼を表し、また神の恵みに応えて感謝を捧げるものです。
- ・礼拝では、自分自身をささげて神に従う献身のしるしとして、献金を捧げます。今は、献身のしるしとして捧げる事は難しいと感じる方が、神への感謝のしるしとして捧げることもまた礼拝に相応しいことです。人の目や金額の大小を思わず、心のままにお捧げ下さることは、神と人へと仕えて生きる新しい歩みの第一歩となるはずです。



←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→

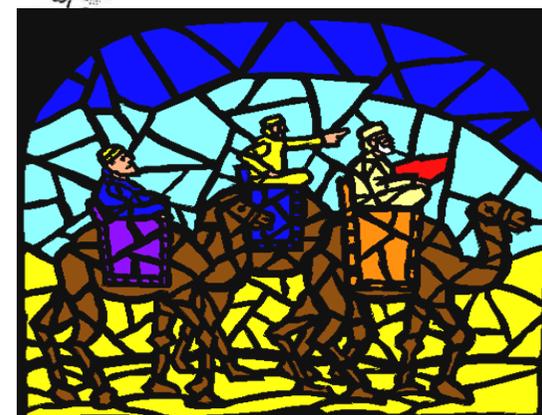


礼 拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より(今週は6:00より)

*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。

週 報

2021. 1. 2.



日本キリスト教会

札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

電話 (011) 811-6838

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。
振替: 02790-7-9082

口座名義: 日本キリスト教会札幌豊平教会

メール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp
HP <https://www.ccjtoyohira.com/>
北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

2022年1月2日

No.1

降誕後第2主日

司式 長老 伊藤むつみ

招きの言葉：Ⅱコリント5：17

■誰でもキリストにあるならば、その人は新しく造られた者である。古いものは過ぎ去った、見よ、すべてが新しくなったのである。

- 讃美歌 21-28 奏楽 大和田眞理子
- 聖書 使徒言行録13：40～43 (新p240)
- 祈り
- 説教 「知解を超える出来事に与る」 稲生義裕
- 讃美歌 21-361
- 聖餐
- 讃美歌 21-78 (1～3節)
- 信仰告白 使徒信条 (裏面に)
- 献金
- 主の祈り
- 頌栄 21-27
- 祝祷
- アーメン三唱
- 後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

きょうの聖書

- 40 それで、預言者の書に言われていることが起こらないように、警戒しなさい。
- 41 『見よ、侮る者よ、驚け。滅び去れ。わたしは、お前たちの時代に一つの事を行う。人が詳しく説明しても、お前たちにはとうてい信じられない事を。』
- 42 パウロとバルナバが会堂を出るとき、人々は次の安息日にも同じことを話してくれるようにと頼んだ
- 43 集会が終わってからも、多くのユダヤ人と神をあが

める改宗者とがついて来たので、二人は彼らと語り合い、神の恵みの下に生き続けるように勧めた。

《2021年度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』

聖書 創世記1：28

神は彼らを祝福して言われた。
「産めよ、増えよ、地に満ちよ。地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物を全て支配せよ」

本日礼拝後 聖書素読の会 (申命記29章～)
高校生以上の集い

今週の集會

- ・5日(水)10:30～/18:00～祈り会(いずれオンライン併用)
- ・6日(木)10:00～弁当調理
- ・7日(金)9:00 弁当作り(11:30 路上、12:00 札バブ・聖公会、12:30 豊平教会前・デイバイデイで手渡し)

今週の牧師の予定(上記以外)

- ・6日(木)10:30 児童相談所との話し合い
- ・28日(火)14:00 児童養護施設と里親会との協議

次主日の予告(2022年1月9日)

礼拝 降誕後第3主日(ライブ配信)

聖書 使徒言行録13：44～47 (新p240)

説教 「異邦人の光」 牧師

讃美歌：21-28、361、78、27

司式：長老：武藏学 奏楽：ハートマン純子

礼拝後：高校生以上の集い 1月定期小会

報告

- ・26日礼拝出席32名、幼児1
献金15,234円、高校生以上の集い：4名
- ・27日(月)朝ごはん：65食〔教会前33,大通21,ボラ7名(11食)〕
- ・29日(水)祈り会Ⅰ：6 Ⅱ：6名(対面・リモート併用)
- ・31日(金)とよひら食堂：245食(教会前59,札バブ50,留学生会館0,聖公会60,大通25,薄野30,ボラ19(21食))

お知らせ

- *2022年の一回目の主日礼拝をささげます。今年いっぱい、更に次年度にかけて、使徒言行録から御言葉を聞いて参りましょう。私どもは、主イエスの証人として召され聖霊によって立てられた者ら。使徒言行録に著された聖霊の御働きと使徒らの歩みは他人事ではなく、まさに私ども自身のこと。聖霊は私どもに関わってくださり、私どもの自己変革の力であり、私どもの歩みを導く力。私どもを用いて神の出来事に参与させて下さる。使徒言行録は、私どもが聖霊によって用いられるための書物です。そのつもりで、読み聞いて参りましょう。正にこの時も、聖霊はお働き下さっているのですから。
- *コロナ対策は、従来通りに行って参ります。現在、礼拝や日常の諸集会で閉鎖しているものはありません。大人数の集會や飲食を伴う会合の際には、その都度安全対策を検討しています。
- *一昨日「とよひら食堂」は、2021年最後の実施日となり、それが大晦日であったことから「年越しそばを」を召し上がっていただきました。駐車場に大きなテントを設営して、テーブルと椅子を並べて、温かい蕎麦を召し上がっていただきました。建物内での食堂はコロナ対策上できなくとも、寒風の中の屋外食堂でしたが、大いに喜んで頂けたことをお伝えいたします。温かい食卓を囲むことの尊さを、改めて確認させられました。
- 「とよひら食堂」は、できる限る流通商品とならない良い食材を用いることでフードロスの削減にも取り組んでいますが、最近感じる場合があります。それは、加工食品の流通ロス削減が上手くいっているのか、年末年始向け加工食品が入荷できないのです。それはそれ。そこで、おせち料理のほぼすべてに手間をかけての手作り。心にしみる家庭の味をたっぷりと弁当に詰め込むことが叶いました(感謝)。